



令和8年6月26日

農業高校サマーEXPO in AER 実施要項

1 目的

宮城県内の農業高校では、授業の一環として、学習内容を広く地域の皆様に体験していただくとともに、生徒が自ら生産した農産物や加工品を一般のお客様へ販売する活動を行っています。こうした活動は、お客様との対話を通じて、生徒が学習内容への理解を深めるとともに、自らの学びを自分の言葉で伝えるコミュニケーション能力を育む重要な教育活動として位置付けています。

本取組は、農業高校における学びを多くの方々に知っていただくこと、実際に体験していただくこと、そして授業で生産された農産物や加工品を手にとっていただくことを通して、生徒と地域の皆様との交流を促進し、地域社会への理解を深めることを目的としています。

また、各学校周辺にとどまらず、多様な客層が集まる市街地で販売や体験活動を実施することは、生徒の主体性や自信を育む貴重な教育機会となっています。

このたび、日専連カード宮農応援団様ならびにアエル株式会社の御協力のもと、アエル館内において本イベントを初めて開催する運びとなりました。

2 日 時 令和8年7月2日（木曜日）、3日（金曜日） 午前11時～午後2時

※商品が完売した場合は予告なく終了する場合がございます

3 場 所 AER 1階アトリウム内、2階コンコース（仙台市青葉区中央1-3-1）

4 内 容

- (1) 宮城県内農業高校生産商品の販売会
- (2) 宮城県内農業高校についてのパネル展示
- (3) 農業高校での学び体験（焼きゴテ体験、米の等級検査体験など）

5 参加者 宮城県内農業関連高校生徒

6 参加校

(1) 7月2日（木曜日）

大河原産業高校、伊具高校、加美農業高校、農業高校、小牛田農林高校、登米総合産業高校

(2) 7月3日（金曜日）

迫桜高校、石巻北高校、本吉響高校、農業高校、小牛田農林高校、登米総合産業高校



7 取材について

(1) 当日の取材については、事前にお申し込みいただきますようお願いいたします。

<申込先> 宮城県農業高等学校 教諭 昆野慶太

Email: miyanou@od.myswan.ed.jp (開催日当日の担当職員: 実習講師 千葉拓)

(2) Eメールにて次の内容についてお知らせください。

①会社名 ②責任者名 ③連絡先(携帯番号) ④来場人数 ⑤取材手段(カメラ・スチール等)

8 その他

【日専連カード宮農応援団】・・・宮城県農業高等学校は、農業科、園芸科、生活科、食品化学科、農業機械科を有し、地域社会の発展に貢献できる人材の育成を目指しています。その同校の取組を地域で応援するべく、2021年に日専連カード宮農応援団を結成し、現在7,000名を超える応援団員(日専連カード会員)が参加。同校活動の情報を発信。抽選で同校生徒が生産した商品のプレゼントやイベントへの参加等の交流を続けております。